

継続教育（CPD）ポイントの基本原則

平成16年10月4日
測量継続教育（CPD）企画委員会決定

継続教育（CPD）に係わるポイントを認定する基本原則は、下記の4原則とする。

記

1. 公開性

所属する会員が等しく参加できる研究発表会、講習会、研修会などの参加者および講師を対象にする。非公開の委員会、研修会などの委員長や委員は、対象にしない。

2. 客観性

ポイントの付け方は、内容、拘束時間などを勘案して妥当かつ公正な点数でなければならない。

3. 検認性

参加を証明する修了証、参加証、講師依頼状などを検認できる必要がある。

4. 帰属性

共催等複数の団体で実施された研究発表会、講習会、研修会などにおいては、いずれか一つ団体からのみしか登録できないものとし、二重登録を禁止する。